

若越の林業



「矢ばなの里」のカタクリ（大野市矢）

大野市矢の「矢ばなの里」は、約3ヘクタールに100万株余りのカタクリが自生する群生地。

地区の住民らで整備された里山で、毎年早春に咲く薄紫色の可憐なカタクリの花を愛でようと、大勢の人々が訪れます。

(奥越農林総合事務所 林業・木材活用課)

2022 5

No. 737

県産材を活用した商品開発について

県では、ふくいの森林・林業基本計画に基づき、県産材の利用拡大を図るため、これまで県産材があまり使われてこなかった分野における商品開発を進めています。

令和3年度は2社が3商品の開発に取り組み、3月末に完成しました。

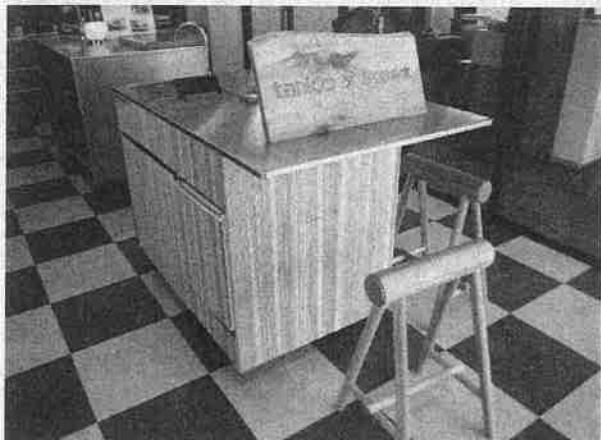
業務用厨房機器を製造販売するタニコー株式会社は、ステンレス製のキッチンの側面に県産スギを利用したオフィスキッチンを開発しました。3月25日に行われた商品発表会では、同社の谷口秀一社長が「コロナ禍で在宅勤務やリモート会議が進展する中、福井の木でぬくもりのある空間を提供し、現代の井戸端会議ができるようなこの商品で、新しい価値観を発信していきたい」と挨拶されました。

株式会社CINQは、スギやマツの林地残材を利用した初心者でも簡単にキャンプファイヤーを楽しめるキットおよび、スギを利用したアウトドアで活用できるランタンスタンドとベンチのセットを開発しました。

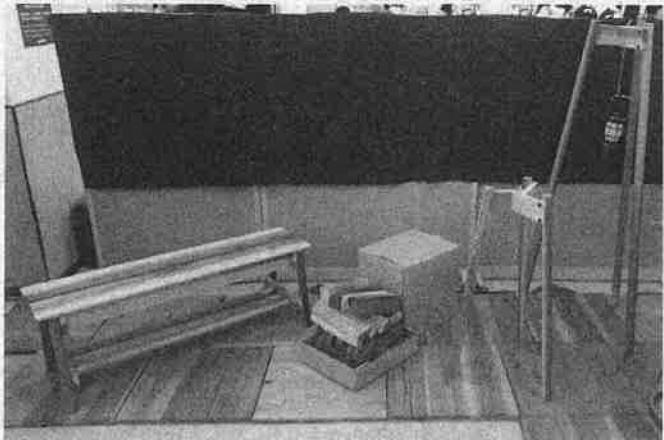
3月26～27日には、開発した商品を含め県産材を利用した木製品の展示会をアピタ福井大和田店で開催し、多くの県民の皆様に触れていただきました。

引き続き県産材の新たな需要の拡大に努めてまいります。

(県産材活用課　ふくいの木利用室)



タニコー(株) 開発商品



(株) CINQ 開発商品



「ふくいの木を活かしたタニコーオフィスキッチン」発表会



アピタ福井大和田店での展示会

池田町木谷割谷地区における主伐への取り組み

県内の森林は昭和40年代から50年代にかけて造林された人工林を中心に、本格的な利用期を迎えています。このため、従来の「育てる林業」から、木を伐って使う「儲ける・稼げる林業」へと変わっていく必要があります。今後は「主伐・再造林」などの新しい取り組みが重要になっています。

このため福井県では、主伐・再造林を支援するため、令和2年度より県の事業「コミュニティ林業支援事業」の事業メニューを拡大し、「主伐計画への支援」として、主伐を実施する際に必要となる「木材生産計画」を立案するための調査経費等や、合意形成に要する経費等を補助しています。丹南地区では、池田町木谷割谷地区にて先行的に実施されているところであります。今回は、その取り組みについてご紹介します。

池田町木谷割谷地区では、平成27年にコミュニティ林業に取り組み、森林所有者がまとまって「木谷割谷木材生産組合」を立ち上げ、人工林の間伐等を進めてきました。しかしながら、近年では一部の地域において深刻な獣害被害が発生しており、森林所有

者においては、「先祖から受け継いだスギであるのに、このままでは価値が低下してしまうのではないか」と危惧されていました。

このため、越前福井森林組合の提案を受け、主伐・再造林に取り組むこととなり、令和2年度では、「コミュニティ林業支援事業」の「主伐計画への支援」の補助を受け、主伐・再造林の計画を立案しました(面積：1.69ha)。そして令和3年度では、同地区の人工林0.7haの主伐・再造林を実施しました。実施に当たっては、高性能林業機械の導入による工期短縮等のコスト縮減や、他事業を利用すること等により、一定の利益を得ることができました。

また、令和3年度においては、これがきっかけとなって主伐・再造林に興味を持たれた森林所有者の人工林において、主伐・再造林の計画を立案しました(面積：3.31ha)。現在は、令和4年度の実施に向け、準備を進めています。

(丹南農林総合事務所林業部 林業・木材活用課)



▲木材生産計画のための打合せ



▲主伐した森林



▲木材の搬出状況



福井県農林漁業賞に北藪氏(坂井市)が選ばれました!

福井県農林漁業賞

県では、地域の農林漁業の振興に中心的かつ先導的な役割を果たしている方や、新たな発想を生かして農林漁業等に意欲的に取り組み、その活性化に貢献している方を表彰しています。

このうち、林業分野は下記の部門で選ばれましたので、ご紹介します。



【農林漁業経営者部門】

北藪 金章 氏 (きた屋フーズ)

県内唯一のなめこ生産者（県内生産量の99%を占める）。

きのこを発生させる培地を独自配合で製造し、軸が太く歯切れのよいなめこを生産しています。

なめこ生産一筋40年の北藪さんが生産するなめこはその美味しさからスーパー、直販所、学校給食等で引っ張りだこです。

レタス、ワサビ菜等の栽培も行うなど経営の安定化にも取り組んでいます。

(森づくり課 森林活用グループ)



緑推だより

「緑の募金」事業の紹介をします

皆様からお寄せいただいた募金は、下記の事業に活用させていただいております。 公益社団法人福井県緑化推進委員会

事業区分	事業名	事業内容
森林の整備	学校林活動整備事業	児童・生徒が学校林の整備を体験する中で、自然環境との調和、資源の循環利用等に関心を持ち、緑豊かな環境づくりに理解を深めさせるもの。
	グリーンボランティア活動支援事業	市町緑化推進委員会及び、森林ボランティア団体等が、広く都市住民等の参画を呼びかけ、森林整備の体験を通じて、森林、林業の理解を深めるもの。
緑化の推進	地域緑化推進事業	集落や各種団体等、地域住民の自主的な参画による植樹活動等で、市町緑化推進委員会の事業計画に基づき、広く地域緑化の整備推進を行い募金活動の活性化に資するもの。
	環境緑化事業	学校、公民館、福祉施設、地域の公園、広場等の樹木植栽、環境緑化を行い、緑化意識の高揚啓発に努めるもの。
	県民緑化活動推進事業 (緑化木配布)	市町緑化推進委員会が、緑化強化期間中に実施する無償苗木の配布、講習会、講演会等、各種緑化行事を行い緑化運動の普及啓発を図るもの。
	緑の少年団活動支援事業	緑の少年団の新規結成及び既団の活動育成、ならびに県連盟への活動支援を行い緑化思想の普及を育むもの。

林業を頑張る人



菅浜炭焼きの会

美浜町菅浜地区で活動する「菅浜炭焼きの会」について紹介します。

当会は平成11年ごろに荒廃する区有林の整備と森林資源の活用を目的に菅浜区有志(約20名)により発足し、里山の保全活動(下刈、間伐等)を行い、間伐した木材(広葉樹)を活用した炭焼き(年間1500~2000kg)を行っています。

平成15年度からはNPO法人「若狭美浜はあとふる体験」に参加し、全国の小中高校生を年間3~4回受け入れ、炭焼きや薪割りなどの体験メニューを実施し、炭焼きの技術だけでなく里山保全の重要性を伝承する活動を行っています。

近年は、コナラや和紙の原料となるミツマタ、ガンピなどの植栽も行っており、里山の再生と活用による循環型の森林保全にも力を入れています。

今後、これらの体験を通じて、多くの人々に活動の輪が広がっていくことを期待します。

(嶺南振興局 二州農林部 林業水産課)



◀ 炭焼き体験



◀ 薪割り体験



◀ 植樹イベント

人気動向（令和4年4月1日付）

■ 岐南農林総合事務所		■ 県産材活用課	
ふくいの木利用室 室長	生田 昌彦	ふくいの木利用室 室長	生田 昌彦
課長補佐	田中美奈江	課長補佐	田中美奈江
林業戦略G 総括主任(L)	吉田さおり	林業戦略G 総括主任(L)	吉田さおり
林業戦略G 企画主査	東 桂子	林業戦略G 企画主査	東 桂子
公有林G 主査	大谷 愛美	公有林G 主査	大谷 愛美
ふくいの木利用室 主事	山田 郁朗	ふくいの木利用室 主事	山田 郁朗
森づくり課	土橋 寛徳	森づくり課	土橋 寛徳
課長	渡辺 裕恵	課長	渡辺 裕恵
全国育樹祭室 室長	高田 学	全国育樹祭室 室長	高田 学
森林計画G 主任(L)	片山 吉人	森林計画G 主任(L)	片山 吉人
森林保全G 主査	齋藤 寿恵	森林保全G 主査	齋藤 寿恵
緑化推進G 主査	河上 重範	緑化推進G 主査	河上 重範
森林計画G 主査	田邊 靖典	森林計画G 主査	田邊 靖典
緑化推進G 主査	尾上 佑太	緑化推進G 主査	尾上 佑太
森林計画G 主事	稻田 拓翔	森林計画G 主事	稻田 拓翔
森林活用G 主事	一輝	森林活用G 主事	一輝
森林・木材活用課長	関 佑太	森林・木材活用課長	関 佑太
坂井農林総合事務所	中山 憲之	坂井農林総合事務所	中山 憲之
林業・木材活用課長	三屋 忠之	林業・木材活用課長	三屋 忠之
事業課 主任	稻田 一輝	事業課 主任	稻田 一輝
事業課 主任	野島 拓翔	事業課 主任	野島 拓翔
事業課 主任	河上 重範	事業課 主任	河上 重範
事業課 主任	田邊 靖典	事業課 主任	田邊 靖典
事業課 主事	齋藤 寿恵	事業課 主事	齋藤 寿恵
奥越農林総合事務所	牧野 康哉	奥越農林総合事務所	牧野 康哉
林業・木材活用課 主任	酒田 真澄美	林業・木材活用課 主任	酒田 真澄美
事業課 主任	森 育成・特産研究G	事業課 主任	森 育成・特産研究G
事業課 主任	西出 竜馬	事業課 主任	西出 竜馬
事業課 主事	小林 崇人	事業課 主事	小林 崇人
退職	榎原あおい	退職	榎原あおい
牧野 康哉	総合グリーンセンター 所長	牧野 康哉	総合グリーンセンター 所長
森林育成・特産研究グループ 研究員	榎原あおい	森林育成・特産研究グループ 研究員	榎原あおい
(今回より新たに配属された林業関係の職員のみ掲載しています。)	榎原あおい	(今回より新たに配属された林業関係の職員のみ掲載しています。)	榎原あおい
事業課 主事	飯田 竜朗	事業課 主事	飯田 竜朗
事業課 主事	高村 紀行	事業課 主事	高村 紀行
事業課 主事	横山 勝和	事業課 主事	横山 勝和
事業課 主事	増田 明彦	事業課 主事	増田 明彦
事業課 主事	吉田 悅久	事業課 主事	吉田 悅久
事業課 主事	谷口 雄哉	事業課 主事	谷口 雄哉



山火事に注意してください！

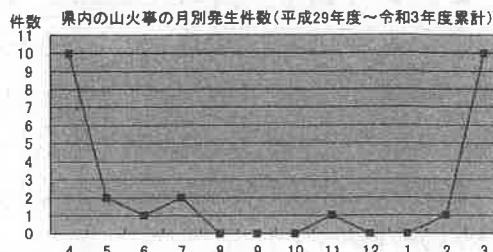
『山火事を防ぐあなたの心がけ』



春先に集中的に発生！

これから春先にかけては、山火事がおこりやすい季節です。

春先は空気が乾燥しやすくなるうえ、行楽や山菜採りのために山に入る人が増加するほか、農作業に由来する枯草焼きが山林に飛び火することなどが山火事多発の原因となっています。



原因のほとんどは人的要因！

過去5年間に本県で発生した山火事の原因をみると「野焼き」が64%と最も多く、ついで「たき火」が7%となっています。

のことから山火事の原因のほとんどが、人のちょっとした不注意であることが分かります。

県内の山火事の原因
(平成29年度～R3年度)



山火事を予防するために！

一人ひとりが森林の大切さを認識し、防火意識を高めることが大切です。

山火事の原因のほとんどが、ちょっとした不注意で発生していることから、

- 枯れ草のある火災がおこりやすい場所ではたき火をしないこと！
- たき火や野焼きをする際は、必ず消火の準備をし、その場を離れるときには完全に消すこと！（強風・乾燥時には、たき火、野焼きをしないこと！）
- タバコの吸い殻は必ず消して持ち帰り、ポイ捨てをしないこと！

などに、充分注意してください。

貴重な森林を山火事から守るため、皆様のご協力をお願いします。（森づくり課 森林計画グループ）

森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報【5月、6月開催】

研修会、講習会の名称	月 日	時 間	場 所	申込み
森林施業の安全対策(嶺北地区)	5月 25日	13:00～15:30	県 総合グリーンセンター（多目的ホール）	②
果樹の手入れ(初夏から秋まで)	5月 29日	13:30～15:30	県 総合グリーンセンター（緑の相談所）	①
高性能林業機械体験研修	6月 1日	9:30～12:00	大野市	②
森林施業の安全対策(嶺南地区)	6月 14日	13:00～15:30	福井県園芸体験施設 園芸 LABO の丘	②
草刈機のメンテナンス	6月 17日	13:30～15:30	県 総合グリーンセンター（実技室）	②

※日程などについては都合により変更する場合がありますので【申込み・お問合せ先】に確認願います。

番号	申込み・お問合せ先	電話番号	FAX番号
①	県 総合グリーンセンター 緑と花の県民運動推進グループ	0776-67-0002	—
②	(公社)ふくい農林水産支援センター 人材・研修支援課	0776-21-8315	0776-23-0931
【全般に対するお問合せ先】	県 総合グリーンセンター 技術指導グループ	0776-67-0002	0776-67-0004

「ふくい林業カレッジ」開講

去る4月14日、福井の林業の担い手を育成する「ふくい林業カレッジ」に令和4年度研修生が入校しました。7期生となる研修生は長期コース(来年3月中旬まで)が8名、短期コース(7月末まで)が5名の計13名で志高く入校しました。年齢構成は10代から40代と幅広く高校新卒3名、1ターン者3名を含み、平均年齢28歳となっています。

研修内容としては林業の知識や技術に関する講義(長期:約550時間、短期:300時間)、林業に必要な資格の取得(長期:約200時間、短期:130時間)に加え、県内の林業事業体でのインターンシップ(長期:約550時間)を行い、林業の技術を取得します。(公財)福井県林業従事者確保育成基金が県から業務受託し、県総合グリーンセンターおよび県内の山林等にて研修を行います。

令和3年度に受講した6期生9名(長期生5名、短期生4名)はそれぞれ民間の林業事業体に就職し、林業従事者として歩みだしています。7期生もそれに続き林業の担い手となるべく成長を遂げることを期待します。



校長からの挨拶



誓いの言葉



校長、副校长と7期生

なぜ林業への就業を目指すのか

■ 長期コース研修生

私の祖父と父は林業に従事しており、幼いころから林業という職業に興味・関心を抱いていました。福井農林高等学校在校時には授業において新規林業従事者の減少や、それに伴う放置林の増加などを学び、将来は林業技術者として、現在の森林状況を変えて行ける人材になれるよう強く考えようになりました。しかし祖父や父と相談したところ林業は大変危険な仕事であり、林業に関する幅広い知識の取得や、しっかりと安全対策を行わなければならないと教わりました。そのためふくい林業カレッジにおいて、各種林業の知識や現場技術の習得を行い、最終的には自らの夢を叶えたいです。

■ 短期コース研修生

林業への就業を目指す理由として3つあります。まず1つ目は、林業は自然の中で四季を感じつつ身体および頭も使いながら仕事を行うという魅力のある仕事だからです。私は子供のころから自然と関わって遊ぶことが好きで、現在においても子供を連れて登山を行ったりしています。2つ目は、林業は残業が少なく仕事とプライベートを両立するワークライフバランスがとれる仕事だからです。これまで従事していた仕事は人手不足により時間外勤務が多く、休日であっても出勤し、家族と関わる時間が少なかったため、それを変えたいと強く感じました。最後に3つ目は林業体験会に参加し、その中で林業の大切さを強く感じたからです。

(福井県森林組合連合会)

RICOH

Customer's Customer Success
～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

リコージャパン株式会社

福井支社／福井市御幸3丁目7-15



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

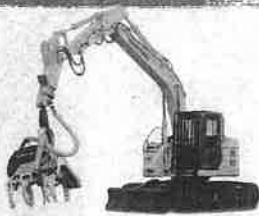
高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社中島建機

福井市下六条町35号25番地1

☎ 0776-41-0115

■ 0776-41-0775



Leasing Our Passion

私たちは金融の枠組みを超えて、
お客様の思い描くビジネスの将来を、
ともに見つめ、育み、実現することに挑戦し続けます。
より良い社会と未来のために。



JA三井リース株式会社

(金沢支店) 〒920-0869 金沢市上堤町1-12 金沢南町ビルディング
TEL : 076-221-5121 FAX : 076-221-2346



事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行



株式会社

ビジュアルソフト

[本社]
福井市八重巻町314番地
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

営業所

敦賀営業所
東京営業所
名古屋営業所
金沢営業所

【営業品目】農林業機械・索道工事・モノレール工事施工・荷役産業土木機械・各種機械修理



北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270

松枯れ予防
樹幹注入剤

マッケンジー
ランテクター

ニホンジカ専用忌避剤
卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)
〒105-0013 電話03(5470)8491
FAX03(5470)8495

大阪営業所 大阪府吹田市豊津町36-2-101

〒564-0051 電話06(6384)1288(代表)

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社
福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地
TEL (0776) 24-1217(代)
FAX (0776) 24-1202番

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・
バス・ホテル・旅館の手配



△ SUKA TRAVEL △ GENCY
(有)アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17
芦原街道沿い

TEL (0776) 29-0012
FAX (0776) 29-0023



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を
積極的に使用しています。